

# ふく福通信 秋号

FUKU-FUKU-TSUSHIN

Vol.42

2015年9月発行

【発行】

株式会社 和田珍味

【本社】

〒694-0035  
島根県大田市五十猛町1559-3

日中の暑さも和らぎ、朝晩が涼しく少しずつ秋の訪れを感じるようになりました。みなさまいかがお過ごしでしょうか？  
秋といえば、食べ物美味しい季節ですね。今回も和田珍味より「秋のうまいもん」をお届けします。  
夏の疲れた体を「おいしいもの」を食べて回復してみませんか？ ぜひ最後までお楽しみください。

## 五十猛歴史研究会 ～五十猛町の歴史とイソタケルの神のルーツを探る～

### ●五十猛歴史研究会とは？

今回お届けする「ふく福通信」では、和田珍味本店のある五十猛町にある研究会「五十猛歴史研究会」についてご紹介いたします。五十猛歴史研究会とは、地元・五十猛町に伝わる、※「イソタケルノミコト(五十猛命)」伝説についてイソタケルとはどのような神なのか、歴史とどのような深いつながりがあるのか、そのルーツを研究しているグループです。2010年10月に会ができて、翌11年4月に現在の名称「五十猛歴史研究会」として正式に設立しました。メンバーは、地元五十猛の6名の主要メンバーを中心に約30名。約2か月ごとの定例会で集まり、それぞれの研究成果を発表する場が設けられています。

※「イソタケルノミコト」とは？

日本神話に登場する神で、全国的にも有名な昔話「ヤマタノオロチ」にも登場する神「スサノオノミコト」の子供で、イソタケルノミコトは父・スサノオノミコトとともに、新羅(朝鮮半島)から海を渡り五十猛町に上陸したと伝えられています。

### 韓神新羅神社



「神島・神話灯台絶景めぐり」ツアーに参加しませんか？ 詳しくはインターネットにて「しまね田舎ツーリズム」検索



### ●他研究会・地域とのかかわり

五十猛歴史研究会は内部での定例会だけでなく、県内各地の研究会、特にイソタケルノミコトと関係の深い「スサノオノミコト」伝説に関心の高い出雲方面の研究会と数多く交流をし、情報共有し、研究を進めています。新たな発見が出てくるのが楽しみですね。

また、昨年には地域の要望で小学生でも神話が簡単にわかるような紙芝居を制作しました。以来、地元・五十猛小学校で定期的に紙芝居を子供たちに読み聞かせたり、和田珍味本店のイベントなどにも参加され、読み聞かせの場を設けています。さらには、神話スポットのガイドをし、地域との交流もしています。

五十猛の町を歩く「神島・神話灯台絶景めぐり」は既に20回以上行われているほどの人気ツアー。今年度の「しまね田舎ツーリズム」主催のキャンペーンでもツアーが紹介され9月からツアーの参加募集がされることとなりました！興味をお持ちの方は是非ご応募されてはいかがでしょうか。

### 夏の2大イベント!!

#### 夏の感謝祭

「七夕まつり」「海の日フェア」

和田珍味本店にて7月4、5日に「七夕まつり」を、7月18、19、20日に「海の日フェア」を開催し、多くのお客様にご来店いただきました!!

4日と20日には本店スタッフの上口さんによる篠笛コンサートを行いました。

篠笛とは、民謡や長唄、神楽や祭りなどで良く演奏される篠竹に穴をあけたシンプルな日本の横笛になります。

コンサートでは、「川の流れるように」や「涙そうそう」など誰もが知っている曲を演奏され、鑑賞されたお客様の中には歌われていた方もいらっしゃいましたよ。

「七夕まつり」「海の日フェア」とも大変盛り上がり、楽しいイベントとなりました。今後も様々なイベントを企画しておりますのでぜひご来店ください。



### ♡♡ スタッフ紹介 ♡♡

#### ● オススメ商品

#### ふくぞうすいスープ

これからの時期にあっさり食べやすく、ふくのだしがきいたスープがとてもおいしく大好きです。

#### ● 目 標

一人一人のお客様に満足いただけるように、明るく丁寧な接客を心がけ、常に笑顔で仕事をできるように頑張ります。



販売スタッフ  
渡邊

